

NEXTに  
動画

完成した鬼の氷像に雪玉をぶつける子どもら＝31日午後、神戸市灘区六甲山町(撮影・笠原次郎)



## 雪玉で「鬼は外」 神戸・六甲山

節分を前に、神戸市灘区の六甲山スノーパークで31日、鬼をモチーフにした氷像がお目見えした。「鬼は「外!」の掛け声で子どもらが雪玉をぶつけ、一足早く鬼退治を楽しんだ。

スキー場ならではの節分を楽しんでもらおうと始まり、4年目。日本氷彫美術協会の佐々木剛さん(49)ら3人が、雪遊び専用ゲレンデに高さ約1・6メートルの氷塊を設置。ドリルやのみなどで輪郭を彫ったり削ったりし、すさまじい鬼の表情を浮き上がらせた。最後に「鬼退治」と雪で書いた氷の看板を立てた。

31日は好天に恵まれ、今冬最多となる3千人以上が訪れ、アジアなど多くの外国人観光客らが記念撮影を楽しんだ。3家族で訪れた平尾結愛ちゃん(6)「堺市は「目も歯もこわい」と迫方に驚いていた。氷が解けるまで展示される。(竹本拓也)